



第12期認定保険代理士認定証授与式を行いました

教育委員長 藤原惣一

平成24年1月24日(火)、あいおいニッセイ同和岡山支店会議室において第12期の保険大学の認定保険代理士の認定証授与式が開催されました。

第12期の認定保険代理士34名のうち17名が出席して、片山会長より認定証が手渡されました。その後場所を変えて先輩代理士との懇親情報交換会が開催されました。(2年間の保険大学お疲れさまでした)



「防災士」が誕生しました



12月10・11日大阪・門真市にて受講

養成講座を受講し、岡山県代協に9名の「防災士」が誕生しました。地域の自主防災組織のリーダーとして今後の活躍が期待されます。

「正会員増強入会キャンペーン」中!!

会員拡大組織委員長 倉元 武司

日本代協では、平成23年度の4月から12月末現在で11,303店と、目標の12,000店に対し▲697店のビハインドにあります。そこで、日本代協第6回理事会において、全国一斉の「正会員2月入会キャンペーン」を実施して、「本年度こそ目標の12,000店を必ず達成する」ことが決議されました。岡山県代協では、キャンペーン目標を8店として取組んでまいります。志の高い代理店であれば専業・兼業を問いません。未加入代理店の方には、是非とも入会をお勧め下さい。岡山県代協の役員、理事は全面的にバックアップいたします。岡山県代協も昨年度末から会員数が減り、23年12月末現在で組織率は63.5%です。何とか組織率全国1位を堅持していますが、2位との差は僅かに4.5%しかありません。岡山県代協の総力を挙げ、目標達成はもちろん組織率70%を目指しましょう。皆様の強力な取組を切にお願い申し上げます。

「コンプライアンスと代理店賠償」

企画環境委員長 谷川明義

2月3日(金)、岡山国際交流センターにおいて、代理店賠償加入率アップ、そして代協新規会員獲得を目的に、「コンプライアンスと代理店賠償」と題して、代理店セミナーを開催した。講師はアリアンツ火災海上保険(株)所属で新日本代協プラン専属講師である、宮澤哲(みやざわさとる)先生にお願いした。セミナーではまず、代理店はコンプライアンスを遵守する高い責任を負っており、そのためにも代理店賠償に加入することが常識である、ということ配布したテキストに沿って説明された。休憩を挟んで後半では、保険募集に係る損害賠償請求に対して代理店の責任とされた判決や、新日本代協プランに報告があった具体的な事故例が紹介された。最近特に、保険業法第283条3項(所属保険会社から保険募集人に対する求償権の行使)の運用が増えているとのことである。

セミナー終了後、希望者だけ会場に残ってもらい、講師を囲んで相談会を実施した。様々な相談の中で、現在のこの保険では対応できない可能性のある事例も考えられるのではないかと、といった発言もあった。

セミナーの参加者は、代協会員58名、非会員4名、保険会社関係4名の合計66名であった。

山陽新聞広告(4月1日)募集中!